



# 社会的公正教育について学ぶ —日本語教師が持つ無自覚な特権に気づくために—

日時:2022年8月28日(日)13:30~16:30(JST)

参加費:会員1,000円 非会員1,500円

定員:80名

申込期間:2022年7月25日(月)~8月19日(金)

ただし、定員になり次第締切

要事前申込

オンライン  
開催  
(Zoom)

多文化共生社会の実現と日本語教育の関わりについては、既に数多くの研究や実践が行われています。多文化共生というのは、違いを超えて互いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていくことであるとされています(総務省,2006)。しかし、日本語教師は、この理念に賛同するだけで、多文化共生社会の実現に寄与できるといえるのでしょうか。多文化共生社会のキーワードである「対等な関係」や「共生」に日本語教師がどのように関わることができるのか、一度立ち止まって考える必要があると思います。そこで、今回の勉強会では、日本語教師が持つ特権性について取り上げ、多文化共生社会の実現に関わる当事者として日本語教師にできることを皆さんと考えてみたいと思います。

\*総務省(2006)「多文化共生の推進に関する研究会報告書~地域における多文化共生の推進に向けて~」

## 第1部 講演 13:40~15:20

### 「日本語教育におけるマジョリティの特権を可視化する」

講師:出口 真紀子氏(上智大学外国語学部英語学科教授)

アメリカ・ボストンカレッジ人文科学大学院心理学科博士課程修了。専門は文化心理学。文化変容のプロセスやマジョリティ・マイノリティの差別の心理について研究。上智大学では「差別の心理学」「立場の心理学:マジョリティの特権を考える」などの科目を担当している。監訳書に『真のダイバーシティをめざして—特権に無自覚なマジョリティのための社会的公正教育』(上智大学出版,2017),著書に『北米研究入門2—「ナショナル」と向き合う』(分担執筆「第六章 白人性と特権の心理学」上智大学出版,2019),共訳書に『世界を動かす変革の力—ブラック・ライブズ・マター共同代表からのメッセージ』(明石書店,2021)がある。

リサーチマップ:<https://researchmap.jp/7000004327>



## 第2部 ワークセッション 15:20~16:30(休憩時間も含む)

\*Zoomのブレイクアウトセッションを利用します。

対象:日本語教育に携わっている方,これから日本語教育にチャレンジしたい方,日本語教師や母語話者が持つ権力性について学びたい方  
申込方法:日本語教育学会ウェブサイトの「マイページ」から事前申し込み  
非会員の方もマイページ登録をしての申し込みとなります。  
詳しくはこちら。



日本語教育学会  
HPはこちらから

\*申し込みいただいた方に限り、講演部分のみの録画を事後配信いたします。

問合せ:公益社団法人日本語教育学会(チャレンジ支援委員会)

TEL:03-3262-4291(平日9~18時のみ)

E-mail:challenge@nkg.or.jp



# 2022年8月28日「明日のための学びの場（通称：あしたば）」

## 社会的公正教育について学ぶ

### ー日本語教師が持つ無自覚な特権に気づくためにー

### ご参加に関する注意事項

本催しはオンラインでの開催となります。一度ご納入いただきました参加費の返金はいたしませんので、予めご注意ください。マイページでのお申込み方法については[こちら](#)をご覧ください。

- ◆この催しはビデオ会議システムZoom (<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>) を使用して実施します。当日の接続URLやパスワード等につきましては、開催日近く(8月26日頃配信予定)になりましたら、改めてメールにてご連絡いたします。
- ◆各自で事前に Zoomを使用できる環境をご準備ください。なお、ご参加の前に必ずお使いの Zoomソフトやアプリケーションを最新の状態に更新いただきますようお願いいたします。参加者ご自身のパソコン環境およびインターネット接続環境に起因するトラブルに対しては、学会として責任は負いかねます。また、Zoom の一般的な操作についてのお問合せには対応できかねますのであらかじめご了承ください。
- ◆当日は、GoogleフォームやJamboardなどのオンラインツールの併用を予定しております。そのため、Zoomとオンラインツールが同時に使用できる環境を確保いただきますよう、お願いいたします。スマートフォンやタブレットの場合、同時に閲覧できずご不便が生じるおそれがありますので、可能な限りPCでのご参加を推奨いたします。
- ◆参加者による受信映像の録画・録音、画面キャプチャを禁止します。
- ◆参加者は、講演中は基本、マイクオフ(ミュート)、カメラオフをお願いします。なお、講師からの指示で 一部ブレイクアウトセッションを使用します。ブレイクアウトセッション時のみ、可能な限り、マイクオン、カメラオンでの参加にご協力ください。詳細は参加者に後日ご連絡いたします。
- ◆複数の端末を使用して本催しに同時に参加することはご遠慮ください。Zoomのミーティングに参加するためのURLおよびパスワードの情報は申込者のみにメールで連絡いたしますので、絶対に他の人に教えないでください。当日はマイページにご登録いただいている同一の氏名を表示の上でご参加ください。登録名にて参加者の方のご入室を確認いたします。
- ◆円滑な進行の妨げとなる行為が見られた場合、主催者によってミュート操作を行ったり、接続を切断したりする可能性があります。また、ビデオ会議システム Zoomや、主催者の通信環境等の当日の予期せぬトラブル等により、プログラムを予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ◆当日の配布資料につきましては、開催日 2, 3 日前までにメールにてお知らせします。